

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章	 <b>都立八王子桑志高等学校</b> 全日課程		進路実績 四年制大学 44.2% 短期大学 2.4% 専門学校 27.7% 就職 18.4% その他 7.3%							
	「夢と志をもって・・・」進路決定率90% 日本初「産業科」として充実の施設設備		特徴 価値ある資格・検定取得、得意技による指定校推薦、美大進学、一般受験も増加							
基本情報	所在地	〒193-0835 八王子市千人町四丁目8番1号	電話番号	042-663-5970						
	アクセス	(1) JR中央線「西八王子駅」下車 徒歩10分 (2) 西東京バス・京王バス「桑志高校」下車 徒歩5分 (3)								
本学情報	学科	産業科 (デザイン分野・クラフト分野・システム情報分野・ビジネス情報分野)								
	在籍生徒数	総数624名(男子323名、女子301名)								
報	教育課程の特徴	4分野各々の専門性と得意技の習得、価値ある多様な資格・検定への挑戦、専門性を見据えた大学などへの進学、IT・財務等を共通に学習する。								
	ホームページ	<a href="http://www.hachioji-soushi-h.metro.tokyo.jp">www.hachioji-soushi-h.metro.tokyo.jp</a>	自律経営推進予算 31年度(単位:万円)							
その他	その他	充実の施設設備で充実の3年間 少人数でのきめ細かい指導	制服 男子:ブレザー(グレー) 女子:ブレザー(スカートorスラックス)	その他の特徴 文化・スポーツ等特別推薦(自転車競技)						
	主な学校行事	体育祭(6月) 桑高祭(10月) 卒業制作展・課題研究発表会(2月)								
目指す学校	本校の教育理念 「千の夢計画」                 (1)生涯をつらぬくキャリアをデザインする。 (2)誰にも負けない得意技を身に付ける。 (3)進路第一希望を実現する学力と教養を身に付ける。 (4)世の中の役に立つ人間になる。									
今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価								
目標①	<b>「授業理解度アップ」「学力スキル向上」「課題解決力育成」への取組</b> 1. 考える力や学ぶ意欲を引き出す授業の実践 教科会機能強化、分かりやすく工夫された授業を実践 2. 知識・スキルの定着と課題解決力育成 ①家庭学習の定着 ②課題指示等きめ細かい指導実施 3. 言語活動の充実 「朝読書」とコミュニケーション能力育成策実施	1.今年度、都教委から学力向上研究校の指定を受け、1、2年生は年3回学力テスト等の実施、生徒対象の振り返り指導及び教員対象の学力分析会をパッケージで実施するなど、学力向上と授業改善に取り組んだ。1学年対象に放課後週2回、外部講師による数学補習を実施した。授業を「理解できる」と回答した生徒は78%(前年度81%)と増加。「分かる」だけでなく「何ができるようになるか」を目標とした丁寧な「学び方」指導や課題指示、小テスト実施等が効果をあげていると思われる。 2.自宅学習1時間の実施率は15.1%であり、改善が必要である。また「授業が分かりやすく工夫されている」と回答した生徒は68%(前年度71%)と昨年同等。教員89%(前年度86%)との意識のズレは増加した。今後もさらに外部での指導教諭の授業を研究することも含め、生徒を主体的に学習に参加させ、着実に学習内容を身に付けさせるために教科会を活性化し、組織的に学力向上を図る。 3.「朝読書」「ビブリオバトル」に取り組み、「朝読書」の効果に対する生徒の肯定的回答が64%(前年度67%)と下降傾向であった。取組をさらに進め、読書に親しむ態度を育成する。								
目標②	<b>「夢と志」進路希望実現への取組</b> 1. より高い資格検定・進路へのチャレンジ 得意技育成と大学進学への学力保証の両立 2. キャリアデザイン・進路指導の充実、主体性の育成 ①3年間を見通すキャリアデザインの実践 ②進路指導部主導の統一性ある進路指導 ③TPOに応じたマナー指導 ④生徒主体の学校行事実施	1.資格取得に関しては、基本情報技術者7名(前年度6名)、同午前免除試験合格22名(前年度21名)、ITパスポート25名(前年度27名)、商業系の全商1級3冠以上取得27名(前年度14名)、日商簿記2級4名(前年度7名)の合格を実現した。英検合格者が大幅に増加した。英検2級15名、準2級12名合格(前年度2級6名、準2級28名)。技能スタンダードの内容を含め更なる向上に取り組む。 2.進学実績としては4年制大学志望120名の内101名が進学先を決定した。国公立大学に1名進学(首都大)、就職希望者23名全員進路決定、全体の進路決定率は93%であった。今年度は一般入試に挑戦した生徒が難関大学(早稲田7名、明治1名、青山1名、立教2名、中央大10名、法政7名)に合格した。また、武蔵野美術大学に22名が合格。公務員試験9名合格し、5名が就職決定した。2年生22名・3年生2名が夏季休業中等3日間、インターンシップに参加した。進路指導部が進路指導年間計画及びキャリアデザイン指導計画を4月当初に作成した。進路ガイダンス、学力テスト、学力分析会等を進路指導部が主導して実施した。								
目標③	<b>産業科としてのより一層の基盤確立・募集対策活動の更なる充実</b> 1. 地域産業界との連携等産業科としての特色ある取組を進める 2. 部活動活性化、体力向上を図り、知徳体バランスのとれた人材を育成 3. 全教職員・全生徒一丸となり、組織的計画的に広報活動を実践	1.産業界地域社会との連携については、今年度新たに、サイバーシルクロード八王子と連携し7月に本校で企業展示会を実施 2.平成31年度も「スポーツ特別強化校」の指定を受け、自転車競技部は高校総体9年連続出場を果たし団体種目で全国6位の成果を出した。今後も予算を有効活用し、備品設置、外部講師による講習、体力向上通信発行等に取り組む、学校を挙げて気力体力向上と知徳体の調和の取れた生徒の育成を目指す。 3.昨年度に引き続き、地元米問屋との連携、保育園実習実施、地元洋菓子店をはじめとする地元商店との連携授業を実施した。いちよう祭りへの実験的出店は5年目となり地域との連携を深めた。今後も様々な場面で産業科としての特色化を打ち出してゆく。								
数値目標	今年度の数値目標の内容		28年度	29年度	30年度	今年度	32年度	33年度	34年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標	
	目標①	学校評価アンケートの「授業理解度」への肯定的回答率:75%以上	70	80	75	79	75	78	75	75
	目標②	現役進路決定率:95%以上	95	94	95	94	95	93	95	95
目標③	学校評価アンケートの学校満足度「入学してよかった」肯定回答率:85%以上	85	86	85	82	85	80	90	79	90